

のむラップ・ファンド (目標分配金受取型)

(保守型) 年3%目標分配金受取型／(普通型) 年3%目標分配金受取型／(普通型) 年6%目標分配金受取型
(積極型) 年3%目標分配金受取型／(積極型) 年6%目標分配金受取型

運用報告書(全体版)

(普通型) 年3%目標分配金受取型／(普通型) 年6%目標分配金受取型
第33期(決算日2025年5月19日) 第34期(決算日2025年7月18日) 第35期(決算日2025年9月18日)

作成対象期間(2025年3月19日～2025年9月18日)

(保守型) 年3%目標分配金受取型／(積極型) 年3%目標分配金受取型／(積極型) 年6%目標分配金受取型
第1期(決算日2025年9月18日)

作成対象期間(2025年6月18日～2025年9月18日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	(保守型) 年3%目標分配金受取型	(普通型) 年3%目標分配金受取型 (普通型) 年6%目標分配金受取型	(積極型) 年3%目標分配金受取型 (積極型) 年6%目標分配金受取型
商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合		
信 託 期 間	2019年11月8日以降、無期限とします。(普通型) 年3%目標分配金受取型／(普通型) 年6%目標分配金受取型 2025年6月18日以降、無期限とします。(保守型) 年3%目標分配金受取型／(積極型) 年3%目標分配金受取型／(積極型) 年6%目標分配金受取型		
運 用 方 針	円建ての外国投資信託であるノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・コンサパティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス3受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行います。		
主 要 投 資 対 象	(保守型) 年3%目標分配金受取型	円建ての外国投資信託であるノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・コンサパティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス3受益証券および野村マネー・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。	
	(普通型) 年3%目標分配金受取型 (普通型) 年6%目標分配金受取型	ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6受益証券および野村マネー・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。	
	(積極型) 年3%目標分配金受取型 (積極型) 年6%目標分配金受取型	ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6受益証券および野村マネー・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。	
	各外国投資信託		
	野村マネー・マザーファンド		
主 要 投 資 制 限	(保守型) 年3%目標分配金受取型 (普通型) 年3%目標分配金受取型 (普通型) 年6%目標分配金受取型 (積極型) 年3%目標分配金受取型 (積極型) 年6%目標分配金受取型	株式への直接投資は行ないません。 外貨建資産への直接投資は行ないません。	
	野村マネー・マザーファンド		
分 配 方 針	年3%目標分配金受取型	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。なお、各決算時点の基準価額に対して年率3%相当の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	
	年6%目標分配金受取型	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。なお、各決算時点の基準価額に対して年率6%相当の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104 (受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 書 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 騰 落	中 率				
(設定日)	円		円	%	%	%	%	百万円
2025年 6 月 18 日	10,000		—	—	—	—	—	100
1 期(2025年 9 月 18 日)	10,069		60	1.3	0.0	—	99.0	123

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 書 組 入 比 率
			騰 落	率			
第 1 期	(設定日)	円		%	%	%	%
	2025年 6 月 18 日	10,000	—	—	—	—	—
	6 月末	10,023	0.2	0.1	—	98.8	
	7 月末	10,102	1.0	0.0	—	98.9	
	8 月末	10,118	1.2	0.0	—	98.9	
	(期 末)						
	2025年 9 月 18 日	10,129	1.3	0.0	—	99.0	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○最近15期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率				
	円			円	%	%	%	百万円
21期(2023年5月18日)	10,822			50	4.4	0.0	—	8,415
22期(2023年7月18日)	11,158			50	3.6	0.0	—	10,540
23期(2023年9月19日)	11,448			50	3.0	0.0	—	13,784
24期(2023年11月20日)	11,480			50	0.7	0.0	—	14,988
25期(2024年1月18日)	11,721			50	2.5	0.0	—	15,853
26期(2024年3月18日)	11,934			60	2.3	0.0	—	17,264
27期(2024年5月20日)	12,369			60	4.1	0.0	—	18,371
28期(2024年7月18日)	12,778			60	3.8	0.0	—	19,760
29期(2024年9月18日)	11,918			50	△6.3	0.0	—	19,047
30期(2024年11月18日)	12,567			60	5.9	0.0	—	21,339
31期(2025年1月20日)	12,350			60	△1.2	0.0	—	21,712
32期(2025年3月18日)	11,884			50	△3.4	0.0	—	21,897
33期(2025年5月19日)	11,932			60	0.9	0.0	—	22,190
34期(2025年7月18日)	12,288			60	3.5	0.0	—	23,638
35期(2025年9月18日)	12,510			70	2.4	0.0	—	25,223

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率			
第33期	(期 首) 2025年 3 月18日	円 11,884	% —	% 0.0	% —	% 99.0
	3 月末	12,037	1.3	0.0	—	99.0
	4 月末	11,683	△1.7	0.0	—	97.1
	(期 末) 2025年 5 月19日	11,992	0.9	0.0	—	99.1
第34期	(期 首) 2025年 5 月19日	11,932	—	0.0	—	99.1
	5 月末	11,908	△0.2	0.0	—	99.0
	6 月末	12,138	1.7	0.0	—	99.0
	(期 末) 2025年 7 月18日	12,348	3.5	0.0	—	99.2
第35期	(期 首) 2025年 7 月18日	12,288	—	0.0	—	99.2
	7 月末	12,385	0.8	0.0	—	99.0
	8 月末	12,501	1.7	0.0	—	99.0
	(期 末) 2025年 9 月18日	12,580	2.4	0.0	—	99.2

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○最近15期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 込 分	配 金	期 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
21期(2023年5月18日)	9,772		100	4.5	0.0	—	98.9	2,174
22期(2023年7月18日)	10,020		100	3.6	0.0	—	97.1	3,074
23期(2023年9月19日)	10,224		100	3.0	0.0	—	99.1	3,801
24期(2023年11月20日)	10,196		100	0.7	0.0	—	98.9	4,296
25期(2024年1月18日)	10,355		100	2.5	0.0	—	99.1	4,669
26期(2024年3月18日)	10,495		100	2.3	0.0	—	98.7	5,951
27期(2024年5月20日)	10,828		100	4.1	0.0	—	98.5	6,850
28期(2024年7月18日)	11,138		100	3.8	0.0	—	98.9	8,651
29期(2024年9月18日)	10,335		100	△6.3	0.0	—	99.1	9,864
30期(2024年11月18日)	10,848		100	5.9	0.0	—	98.3	13,140
31期(2025年1月20日)	10,617		100	△1.2	0.0	—	99.1	16,360
32期(2025年3月18日)	10,158		100	△3.4	0.0	—	99.0	18,297
33期(2025年5月19日)	10,146		100	0.9	0.0	—	98.7	19,958
34期(2025年7月18日)	10,401		100	3.5	0.0	—	99.1	21,902
35期(2025年9月18日)	10,537		110	2.4	0.0	—	99.1	24,369

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率			
第33期	(期 首) 2025年 3 月18日	円 10,158	% —	% 0.0	% —	% 99.0
	3 月末	10,289	1.3	0.0	—	99.0
	4 月末	9,987	△1.7	0.0	—	97.0
	(期 末) 2025年 5 月19日	10,246	0.9	0.0	—	98.7
第34期	(期 首) 2025年 5 月19日	10,146	—	0.0	—	98.7
	5 月末	10,126	△0.2	0.0	—	99.0
	6 月末	10,322	1.7	0.0	—	99.0
	(期 末) 2025年 7 月18日	10,501	3.5	0.0	—	99.1
第35期	(期 首) 2025年 7 月18日	10,401	—	0.0	—	99.1
	7 月末	10,482	0.8	0.0	—	99.0
	8 月末	10,580	1.7	0.0	—	99.0
	(期 末) 2025年 9 月18日	10,647	2.4	0.0	—	99.1

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 騰 落	中 率				
(設定日)	円	円		%	%	%	%	百万円
2025年6月18日	10,000	—	—	—	—	—	—	50
1期(2025年9月18日)	10,610	60	6.7	0.0	—	92.3	230	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落	率			
第 1 期	(設定日)	円		%	%	%	%
	2025年 6月18日	10,000		—	—	—	—
	6 月末	10,114		1.1	0.1	—	98.9
	7 月末	10,458		4.6	0.1	—	98.8
	8 月末	10,564		5.6	0.0	—	98.9
	(期 末)						
	2025年 9月18日	10,670		6.7	0.0	—	92.3

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 書 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分	配 金	期 騰 落 率				
(設定日)	円	円		%	%	%	%	百万円
2025年 6 月 18 日	10,000	—		—	—	—	—	50
1 期 (2025年 9 月 18 日)	10,602	110		7.1	0.0	—	94.6	710

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

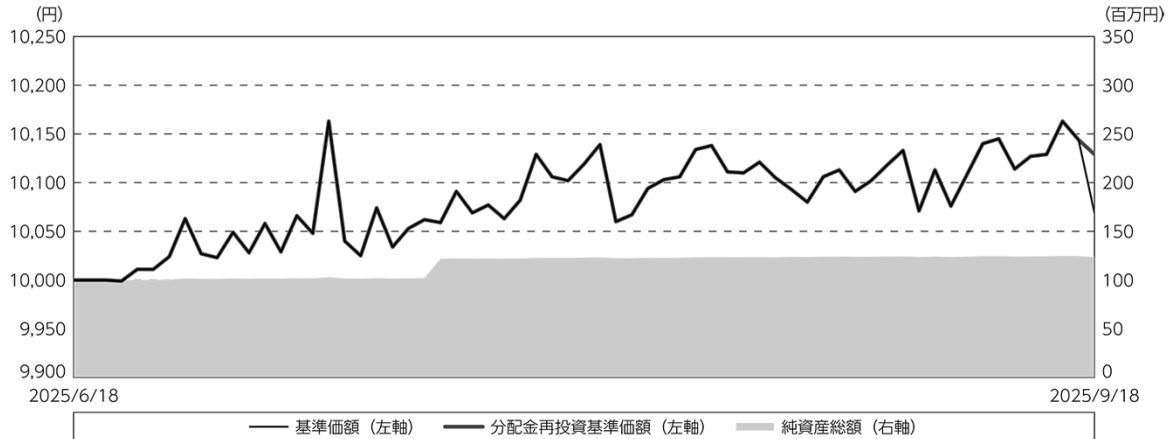
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 書 組 入 比 率
			騰 落	率			
第 1 期	(設定日)	円		%	%	%	%
	2025年 6 月 18 日	10,000		—	—	—	—
	6 月末	10,111		1.1	0.1	—	98.7
	7 月末	10,444		4.4	0.0	—	98.9
	8 月末	10,615		6.2	0.0	—	91.9
	(期 末)						
	2025年 9 月 18 日	10,712		7.1	0.0	—	94.6

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円

第 1 期末：10,069円（既払分配金（税込み）：60円）

騰 落 率： 1.3%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時の10,000円から当作成期末には10,069円（分配後）となりました。

- ・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
- ・実質的に投資している国内債券が値下がりしたこと

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

○投資環境

国内株式

FRB（米連邦準備制度理事会）による早期利下げ期待が高まったことや、米国との関税交渉に関する日本の負担軽減の特例措置適用や対中関税の一部延期の動きなどを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

国内債券

日米通商交渉で両国が関税率などについて合意に至り通商政策を巡る不透明感が後退したことなどを背景に、市場の一部で日銀の利上げ観測が高まったことなどから、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

外国株式

米国と各国の貿易協議の進展や、FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、外国株式市場は米国を中心に上昇しました。

外国債券

インフレの緩和や雇用状況の悪化に加え、パウエルFRB議長の発言などから、FRBの利下げ期待が高まり、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

世界REIT

米国と各国の貿易協議の進展や、FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

○当ファンドのポートフォリオ

[のむらップ・ファンド（保守型）年3%目標分配金受取型]

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス3〕 受益証券および〔野村マネー マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス3〕 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス3]

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行ないました。

[野村マネー マザーファンド]

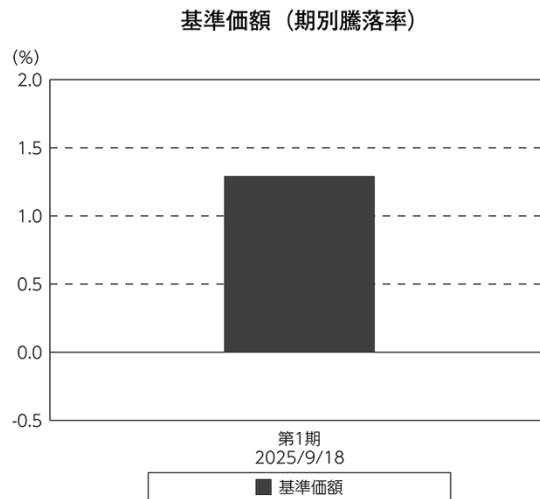
残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり第1期60円といたしました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第1期
	2025年6月18日～ 2025年9月18日
当期分配金	60
（対基準価額比率）	0.592%
当期の収益	60
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	68

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

◎今後の運用方針

〔のむラップ・ファンド（保守型）年3%目標分配金受取型〕

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3〕 受益証券および〔野村マネー マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

投資の中心とする〔ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3〕 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3〕

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

〔野村マネー マザーファンド〕

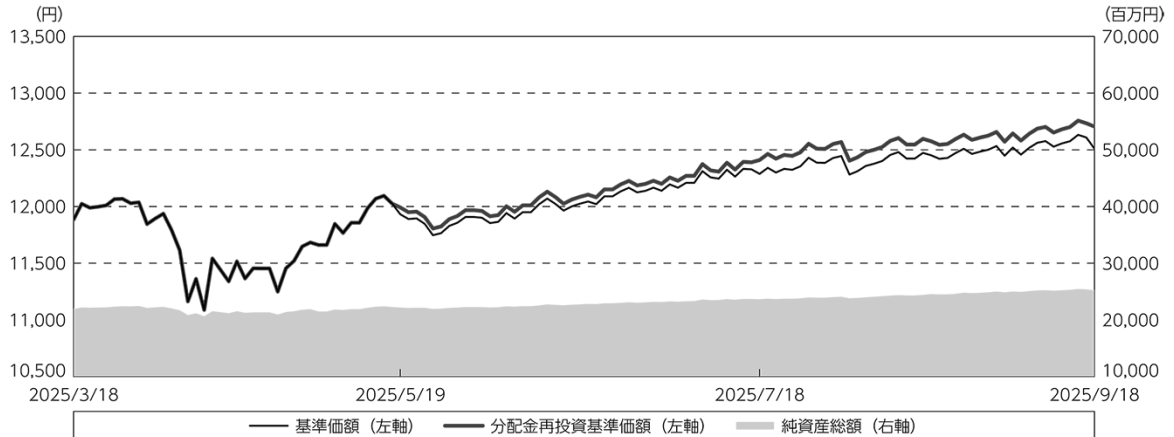
残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年3月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の11,884円から当作成期末には12,510円（分配後）となりました。

- ・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
- ・実質的に投資している国内株式が値上がりしたこと

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○投資環境

国内株式

FRB（米連邦準備制度理事会）による早期利下げ期待が高まったことや、米国との関税交渉に関する日本の負担軽減の特例措置適用や対中関税の一部延期の動きなどを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

国内債券

トランプ米政権が発表した相互関税の賦課による景気減速への懸念が高まったことなどから、国内債券利回りは低下（価格は上昇）した場面がありましたが、その後日米通商交渉で両国が関税率などについて合意に至り通商政策を巡る不透明感が後退したことなどを背景に、市場の一部で日銀の利上げ観測が高まったことなどから、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

外国株式

米国と各国の貿易協議の進展や、FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、外国株式市場は米国を中心に上昇しました。

外国債券

インフレの緩和や雇用状況の悪化に加え、パウエルFRB議長の発言などから、FRBの利下げ期待が高まり、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

世界REIT

米国と各国の貿易協議の進展や、FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

○当ファンドのポートフォリオ

【のむラップ・ファンド（普通型）年3%目標分配金受取型】

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6〕 受益証券および〔野村マネー マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする〔ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6〕 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

【ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6】

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。

【野村マネー マザーファンド】

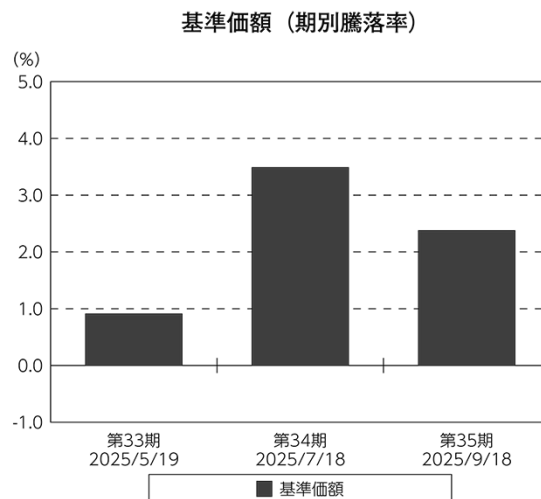
残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり第33期、第34期各60円、第35期 70円といたしました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第33期	第34期	第35期
	2025年3月19日～ 2025年5月19日	2025年5月20日～ 2025年7月18日	2025年7月19日～ 2025年9月18日
当期分配金	60	60	70
(対基準価額比率)	0.500%	0.486%	0.556%
当期の収益	60	60	70
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	4,440	4,525	4,599

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

◎今後の運用方針

〔のむラップ・ファンド（普通型）年3%目標分配金受取型〕

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6〕 受益証券および〔野村マネー マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

投資の中心とする〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6〕 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6〕

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

〔野村マネー マザーファンド〕

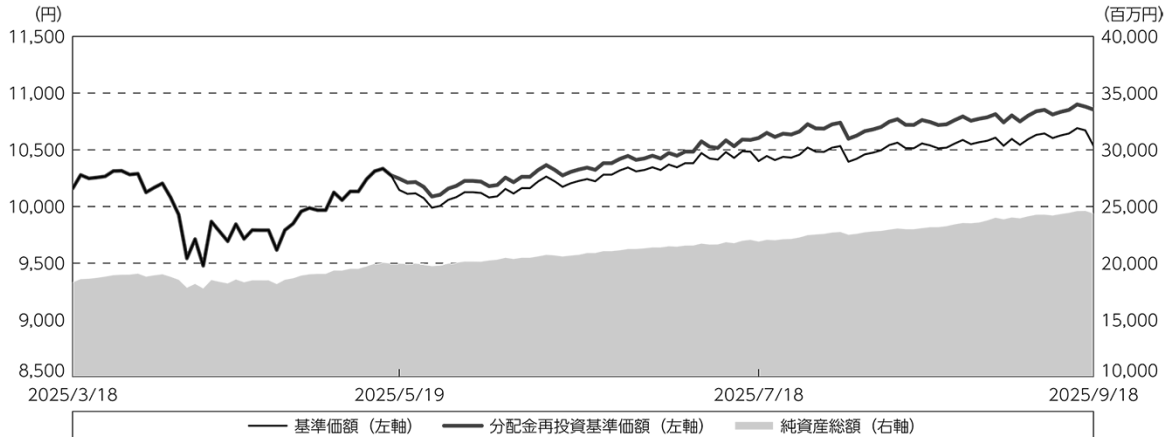
残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第33期首：10,158円

第35期末：10,537円（既払分配金（税込み）：310円）

騰落率： 6.9%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年3月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の10,158円から当作成期末には10,537円（分配後）となりました。

- ・ 実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
- ・ 実質的に投資している国内株式が値上がりしたこと

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

○投資環境

国内株式

FRB（米連邦準備制度理事会）による早期利下げ期待が高まったことや、米国との関税交渉に関する日本の負担軽減の特例措置適用や対中関税の一部延期の動きなどを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

国内債券

トランプ米政権が発表した相互関税の賦課による景気減速への懸念が高まったことなどから、国内債券利回りは低下（価格は上昇）した場面がありましたが、その後日米通商交渉で両国が関税率などについて合意に至り通商政策を巡る不透明感が後退したことなどを背景に、市場の一部で日銀の利上げ観測が高まったことなどから、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

外国株式

米国と各国の貿易協議の進展や、FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、外国株式市場は米国を中心に上昇しました。

外国債券

インフレの緩和や雇用状況の悪化に加え、パウエルFRB議長の発言などから、FRBの利下げ期待が高まり、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

世界REIT

米国と各国の貿易協議の進展や、FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

○当ファンドのポートフォリオ

【のむラップ・ファンド（普通型）年6%目標分配金受取型】

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6〕 受益証券および〔野村マネー マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする〔ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6〕 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

【ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6】

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。

【野村マネー マザーファンド】

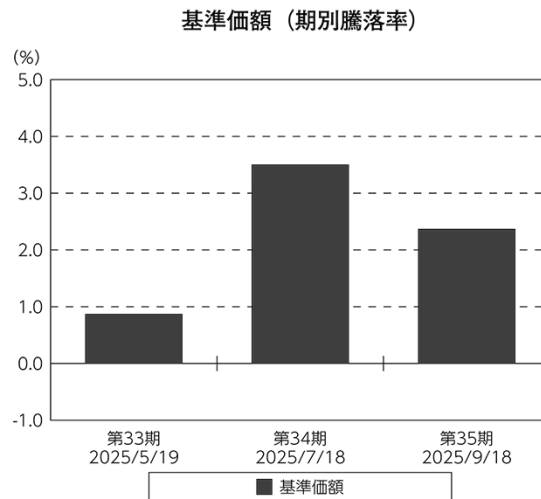
残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり第33期、第34期各100円、第35期 110円といたしました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第33期	第34期	第35期
	2025年3月19日～ 2025年5月19日	2025年5月20日～ 2025年7月18日	2025年7月19日～ 2025年9月18日
当期分配金	100	100	110
（対基準価額比率）	0.976%	0.952%	1.033%
当期の収益	100	100	110
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,285	2,309	2,320

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

◎今後の運用方針

[のむラップ・ファンド（普通型）年6%目標分配金受取型]

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6〕 受益証券および〔野村マネー マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

投資の中心とする〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6〕 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

[野村マネー マザーファンド]

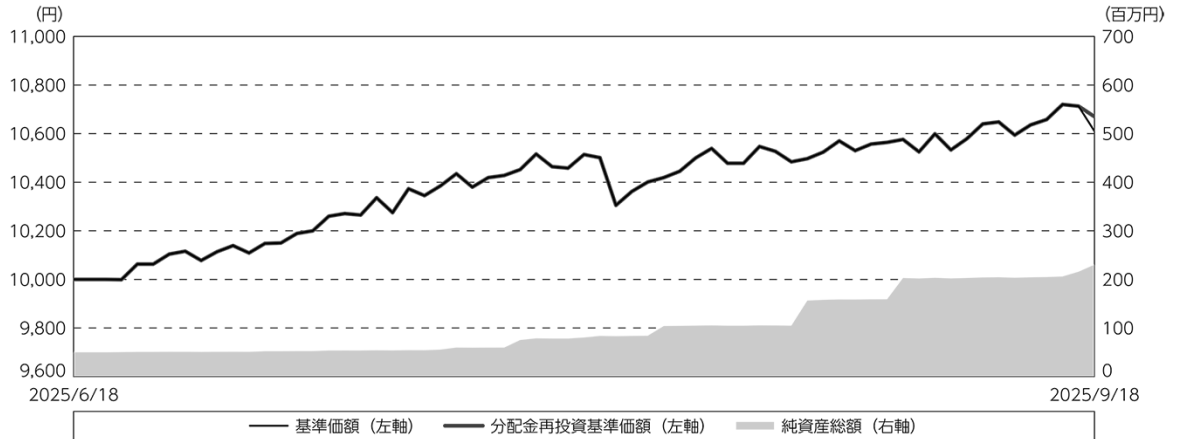
残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円

第 1 期末：10,610円（既払分配金（税込み）：60円）

騰 落 率： 6.7%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時の10,000円から当作成期末には10,610円（分配後）となりました。

- ・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
- ・実質的に投資している国内株式が値上がりしたこと

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

○投資環境

国内株式

FRB（米連邦準備制度理事会）による早期利下げ期待が高まったことや、米国との関税交渉に関する日本の負担軽減の特例措置適用や対中関税の一部延期の動きなどを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

国内債券

日米通商交渉で両国が関税率などについて合意に至り通商政策を巡る不透明感が後退したことなどを背景に、市場の一部で日銀の利上げ観測が高まったことなどから、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

外国株式

米国と各国の貿易協議の進展や、FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、外国株式市場は米国を中心に上昇しました。

外国債券

インフレの緩和や雇用状況の悪化に加え、パウエルFRB議長の発言などから、FRBの利下げ期待が高まり、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

世界REIT

米国と各国の貿易協議の進展や、FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

○当ファンドのポートフォリオ

[のむラップ・ファンド（積極型）年3%目標分配金受取型]

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6〕 受益証券および〔野村マネー マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないました。投資の中心とする〔ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6〕 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6]

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないました。

[野村マネー マザーファンド]

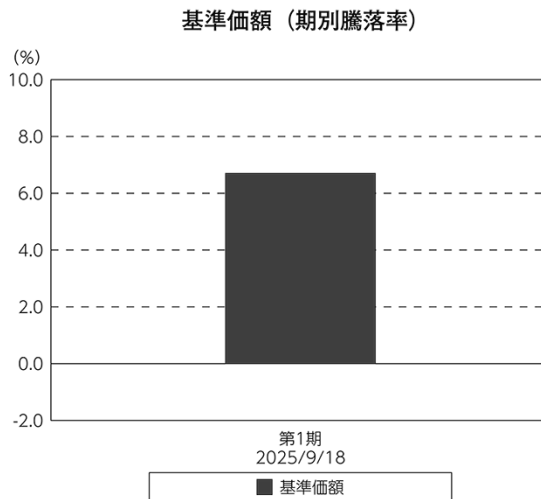
残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり第1期60円といたしました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第1期 2025年6月18日～ 2025年9月18日
当期分配金 （対基準価額比率）	60 0.562%
当期の収益	60
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	609

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

◎今後の運用方針

【のむラップ・ファンド（積極型）年3%目標分配金受取型】

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス6〕 受益証券および〔野村マネー マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないます。

投資の中心とする〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス6〕 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

【ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス6】

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

【野村マネー マザーファンド】

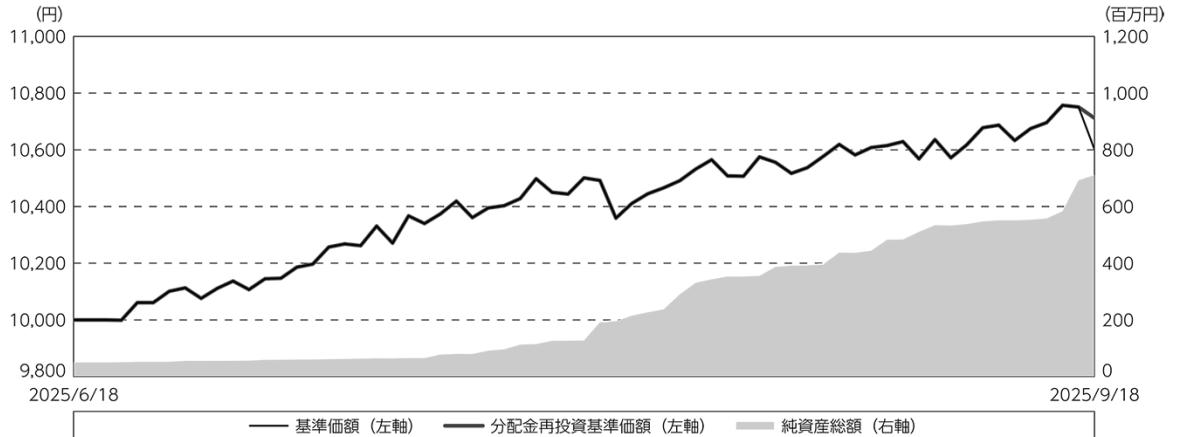
残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円

第 1 期末：10,602円（既払分配金（税込み）：110円）

騰 落 率： 7.1%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時の10,000円から当作成期末には10,602円（分配後）となりました。

- ・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
- ・実質的に投資している国内株式が値上がりしたこと

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

○投資環境

国内株式

FRB（米連邦準備制度理事会）による早期利下げ期待が高まったことや、米国との関税交渉に関する日本の負担軽減の特例措置適用や対中関税の一部延期の動きなどを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

国内債券

日米通商交渉で両国が関税率などについて合意に至り通商政策を巡る不透明感が後退したことなどを背景に、市場の一部で日銀の利上げ観測が高まったことなどから、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

外国株式

米国と各国の貿易協議の進展や、FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、外国株式市場は米国を中心に上昇しました。

外国債券

インフレの緩和や雇用状況の悪化に加え、パウエルFRB議長の発言などから、FRBの利下げ期待が高まり、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

世界REIT

米国と各国の貿易協議の進展や、FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

○当ファンドのポートフォリオ

〔のむラップ・ファンド（積極型）年6%目標分配金受取型〕

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス6〕 受益証券および〔野村マネー マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないました。投資の中心とする〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス6〕 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス6〕

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないました。

〔野村マネー マザーファンド〕

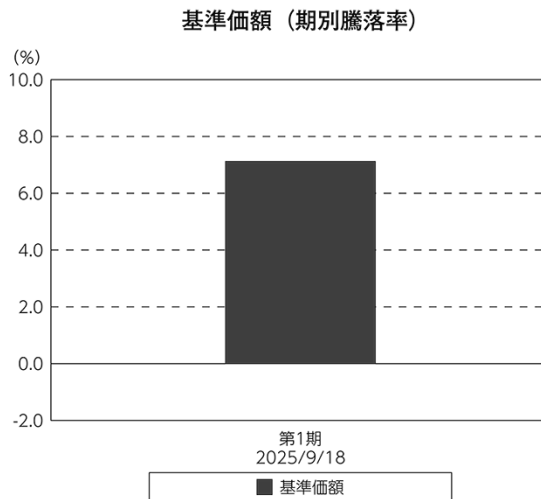
残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり第1期110円といたしました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第1期 2025年6月18日～ 2025年9月18日
当期分配金 （対基準価額比率）	110 1.027%
当期の収益	110
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	601

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

◎今後の運用方針

[のむラップ・ファンド（積極型）年6%目標分配金受取型]

〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス6〕 受益証券および〔野村マネー マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないます。

投資の中心とする〔ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス6〕 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス6]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

○ 1 万口当たりの費用明細

（2025年 6 月18日～2025年 9 月18日）

項 目	第 1 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 13	% 0.132	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(3)	(0.028)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(10)	(0.098)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.006)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	13	0.133	
作成期間の平均基準価額は、10,081円です。			

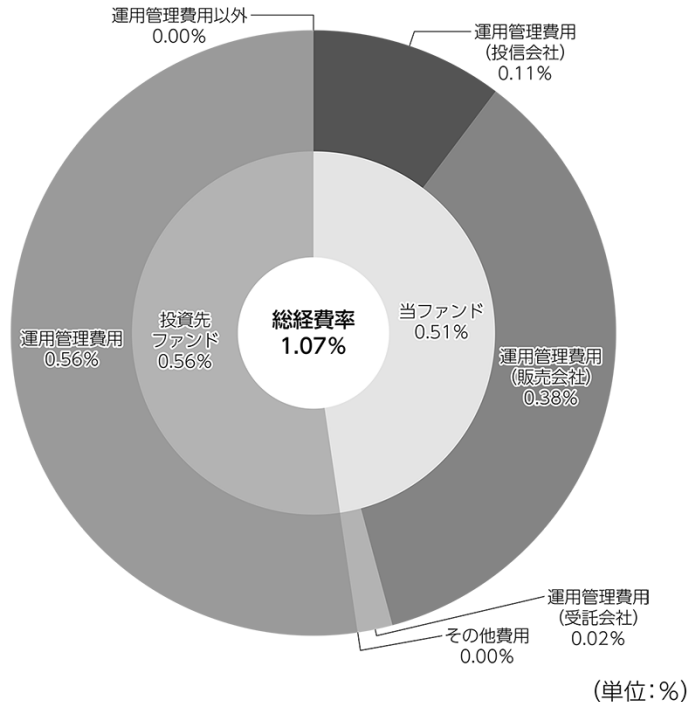
- * 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- * 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- * その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- * 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- * 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.07%です。



総経費率①+②+③	1.07
①当ファンドの費用の比率	0.51
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.56
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注）当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注）投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

（注）投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

○売買及び取引の状況 (2025年 6 月18日～2025年 9 月18日)

投資信託証券

銘柄		第1期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプ・デキュムレーティングクラス3	口 12,187	千円 122,092	口 60	千円 605

* 金額は受け渡し代金。
* 金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第1期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
野村マネー マザーファンド		千口 97	千円 100	千口 —	千円 —

* 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等 (2025年 6 月18日～2025年 9 月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況 (2025年 6 月18日～2025年 9 月18日)

設定時残高 (元本)	設定元本	解約元本	第1期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 100	百万円 —	百万円 —	百万円 100	当初設定時における取得

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

○組入資産の明細 (2025年 9 月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第 1 期末		
		口 数	評 価 額	比 率
		口	千円	%
ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・ コンサパティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3		12, 127	122, 349	99. 0
合 計		12, 127	122, 349	99. 0

* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘	柄	第 1 期末	
		口 数	評 価 額
		千口	千円
野村マネー マザーファンド		97	100

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成 (2025年 9 月18日現在)

項 目	第 1 期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	122, 349	98. 3
野村マネー マザーファンド	100	0. 1
コール・ローン等、その他	2, 060	1. 6
投資信託財産総額	124, 509	100. 0

* 金額の単位未満は切り捨て。

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第 1 期末
	2025年 9 月18日現在
	円
(A) 資産	124, 509, 369
コール・ローン等	2, 059, 912
投資信託受益証券(評価額)	122, 349, 303
野村マネー マザーファンド(評価額)	100, 127
未収利息	27
(B) 負債	890, 845
未払収益分配金	736, 632
未払解約金	2, 030
未払信託報酬	151, 231
その他未払費用	952
(C) 純資産総額(A－B)	123, 618, 524
元本	122, 772, 027
次期繰越損益金	846, 497
(D) 受益権総口数	122, 772, 027口
1万口当たり基準価額(C／D)	10, 069円

(注) 第 1 期首元本額は100,000,000円、第 1 期中追加設定元本額は22,789,199円、第 1 期中一部解約元本額は17,172円、1 口当たり純資産額は、第 1 期1.0069円です。

○損益の状況

項 目	第 1 期
	2025年 6 月18日～ 2025年 9 月18日
	円
(A) 配当等収益	727, 169
受取配当金	722, 869
受取利息	4, 300
(B) 有価証券売買損益	862, 061
売買益	862, 157
売買損	△ 96
(C) 信託報酬等	△ 152, 183
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1, 437, 047
(E) 追加信託差損益金	146, 082
(配当等相当額)	(4, 474)
(売買損益相当額)	(141, 608)
(F) 計(D＋E)	1, 583, 129
(G) 収益分配金	△ 736, 632
次期繰越損益金(F＋G)	846, 497
追加信託差損益金	146, 082
(配当等相当額)	(4, 480)
(売買損益相当額)	(141, 602)
分配準備積立金	700, 415

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
* 損益の状況の中で(E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2025年 6 月18日～2025年 9 月18日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2025年 6 月18日～ 2025年 9 月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	657, 639円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	779, 408円
c. 信託約款に定める収益調整金	146, 082円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1, 583, 129円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	128円
g. 分配金	736, 632円
h. 分配金(1万口当たり)	60円

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

○分配金のお知らせ

	第 1 期
1 万口当たり分配金（税込み）	60円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○ 1 万口当たりの費用明細

（2025年 3 月19日～2025年 9 月18日）

項 目	第33期～第35期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 38	% 0. 316	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(10)	(0. 083)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(27)	(0. 222)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0. 011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0. 002	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	38	0. 318	
作成期間の平均基準価額は、12, 108円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

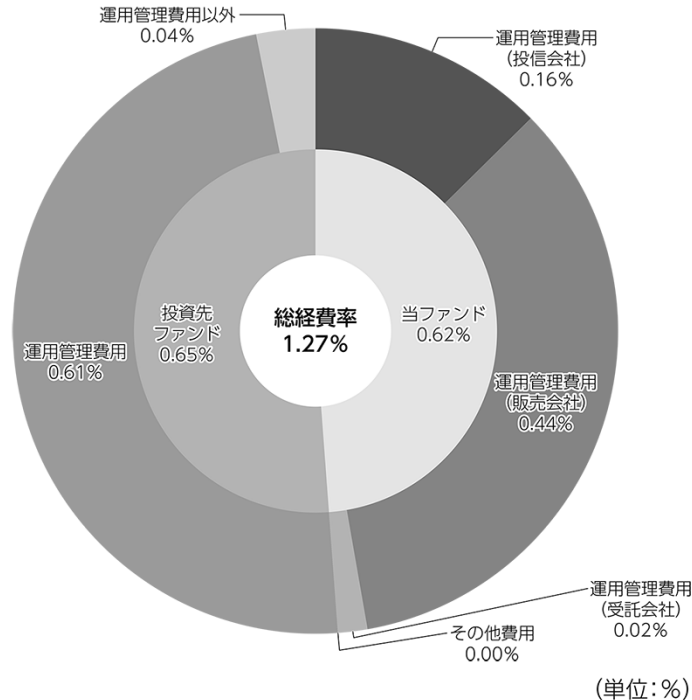
* 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



総経費率(①+②+③)	1.27
①当ファンドの費用の比率	0.62
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○売買及び取引の状況 (2025年3月19日～2025年9月18日)

投資信託証券

銘柄		第33期～第35期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	口	千円		口	千円
	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6	326, 741	3, 141, 661	62, 557	572, 012

* 金額は受け渡し代金。
* 金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等 (2025年3月19日～2025年9月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細 (2025年9月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第32期末	第35期末		
		口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%	
	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6	2, 270, 593	2, 534, 777	25, 018, 248	99. 2
合 計		2, 270, 593	2, 534, 777	25, 018, 248	99. 2

* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。
* 評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘柄		第32期末	第35期末	
		口数	口数	評価額
	千口	千口	千円	
	野村マネー マザーファンド 98	98	100	

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○投資信託財産の構成 (2025年9月18日現在)

項 目	第35期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	25,018,248	98.4
野村マネー マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	397,880	1.6
投資信託財産総額	25,416,228	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第33期末	第34期末	第35期末
	2025年5月19日現在	2025年7月18日現在	2025年9月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	22,419,119,548	23,786,825,961	25,416,228,126
コール・ローン等	433,643,804	303,119,210	397,873,464
投資信託受益証券(評価額)	21,985,369,758	23,451,601,928	25,018,248,990
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,186	100,264	100,353
未収入金	—	32,000,494	—
未収利息	5,800	4,065	5,319
(B) 負債	229,113,776	148,579,315	192,996,597
未払金	93,993,042	—	—
未払収益分配金	111,586,335	115,419,013	141,139,414
未払解約金	200,021	9,583,015	25,691,010
未払信託報酬	23,212,229	23,453,867	26,029,195
その他未払費用	122,149	123,420	136,978
(C) 純資産総額(A－B)	22,190,005,772	23,638,246,646	25,223,231,529
元本	18,597,722,554	19,236,502,178	20,162,773,500
次期繰越損益金	3,592,283,218	4,401,744,468	5,060,458,029
(D) 受益権総口数	18,597,722,554口	19,236,502,178口	20,162,773,500口
1万口当たり基準価額(C／D)	11,932円	12,288円	12,510円

(注) 第33期首元本額は18,426,544,534円、第33～35期中追加設定元本額は2,816,827,403円、第33～35期中一部解約元本額は1,080,598,437円、1口当たり純資産額は、第33期1.1932円、第34期1.2288円、第35期1.2510円です。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○損益の状況

項 目	第33期	第34期	第35期
	2025年3月19日～ 2025年5月19日	2025年5月20日～ 2025年7月18日	2025年7月19日～ 2025年9月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	266,645,469	278,664,718	290,978,201
受取配当金	266,271,288	278,446,057	290,723,335
受取利息	374,181	218,661	254,866
(B) 有価証券売買損益	△ 36,135,329	535,632,353	302,241,168
売買益	24,573,595	536,815,239	303,955,063
売買損	△ 60,708,924	△ 1,182,886	△ 1,713,895
(C) 信託報酬等	△ 23,334,378	△ 23,577,287	△ 26,166,173
(D) 当期損益金 (A + B + C)	207,175,762	790,719,784	567,053,196
(E) 前期繰越損益金	917,720,564	1,002,286,111	1,658,621,154
(F) 追加信託差損益金	2,578,973,227	2,724,157,586	2,975,923,093
(配当等相当額)	(5,255,129,699)	(5,581,315,889)	(6,049,017,411)
(売買損益相当額)	(△2,676,156,472)	(△2,857,158,303)	(△3,073,094,318)
(G) 計 (D + E + F)	3,703,869,553	4,517,163,481	5,201,597,443
(H) 収益分配金	△ 111,586,335	△ 115,419,013	△ 141,139,414
次期繰越損益金 (G + H)	3,592,283,218	4,401,744,468	5,060,458,029
追加信託差損益金	2,578,973,227	2,724,157,586	2,975,923,093
(配当等相当額)	(5,255,129,700)	(5,581,315,889)	(6,049,017,412)
(売買損益相当額)	(△2,676,156,473)	(△2,857,158,303)	(△3,073,094,319)
分配準備積立金	3,002,949,607	3,124,063,311	3,225,082,302
繰越損益金	△1,989,639,616	△1,446,476,429	△1,140,547,366

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2025年3月19日～2025年9月18日）は以下の通りです。

項 目	第33期	第34期	第35期
	2025年3月19日～ 2025年5月19日	2025年5月20日～ 2025年7月18日	2025年7月19日～ 2025年9月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	243,311,196円	270,596,637円	278,143,767円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,255,129,700円	5,581,315,889円	6,049,017,412円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,871,224,746円	2,968,885,687円	3,088,077,949円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	8,369,665,642円	8,820,798,213円	9,415,239,128円
f. 分配対象収益 (1 万口当たり)	4,500円	4,585円	4,669円
g. 分配金	111,586,335円	115,419,013円	141,139,414円
h. 分配金 (1 万口当たり)	60円	60円	70円

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○分配金のお知らせ

	第33期	第34期	第35期
1 万口当たり分配金（税込み）	60円	60円	70円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

①「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>

②ファンド名を以下のようにする所要の約款変更を行ないました。
（旧「（年3%目標払出）のむラップ・ファンド（普通型）」⇒新「のむラップ・ファンド（普通型）年3%目標分配金受取型」） <変更適用日：2025年6月18日>

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○ 1 万口当たりの費用明細

（2025年 3 月19日～2025年 9 月18日）

項 目	第33期～第35期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 33	% 0. 316	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(9)	(0. 083)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(23)	(0. 222)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0. 011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0. 002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	33	0. 318	
作成期間の平均基準価額は、10, 297円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

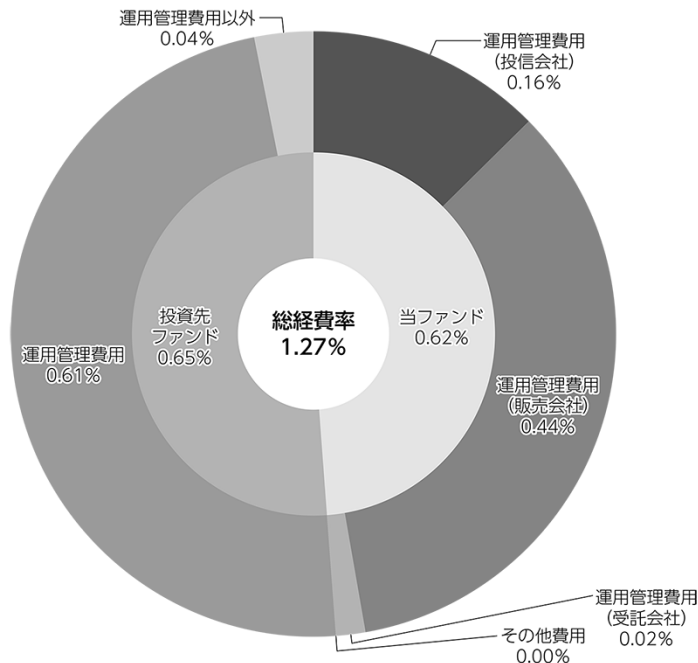
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



（単位：%）

総経費率(①+②+③)	1.27
①当ファンドの費用の比率	0.62
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04

（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注）当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注）投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

（注）投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○売買及び取引の状況 (2025年3月19日～2025年9月18日)

投資信託証券

銘柄		第33期～第35期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー	口	千円	口	千円
	グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6	596, 932	5, 727, 275	49, 564	460, 010

* 金額は受け渡し代金。
* 金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等 (2025年3月19日～2025年9月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細 (2025年9月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第32期末	第35期末		
		口数	口数	評価額	比率
ノムラ・マネージド・マスター・トラストー		口	口	千円	%
グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6		1, 898, 937	2, 446, 305	24, 145, 030	99. 1
合 計		1, 898, 937	2, 446, 305	24, 145, 030	99. 1

* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。
* 評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘柄		第32期末	第35期末	
		口数	口数	評価額
野村マネー マザーファンド		千口 98	千口 98	千円 100

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○投資信託財産の構成 (2025年 9月18日現在)

項 目	第35期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	24, 145, 030	97. 7
野村マネー マザーファンド	100	0. 0
コール・ローン等、その他	573, 856	2. 3
投資信託財産総額	24, 718, 986	100. 0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第33期末	第34期末	第35期末
	2025年 5月19日現在	2025年 7月18日現在	2025年 9月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	20, 349, 936, 877	22, 147, 931, 384	24, 718, 986, 003
コール・ローン等	645, 306, 586	442, 509, 221	573, 847, 628
投資信託受益証券(評価額)	19, 704, 521, 474	21, 705, 315, 964	24, 145, 030, 350
野村マネー マザーファンド(評価額)	100, 186	100, 264	100, 353
未収利息	8, 631	5, 935	7, 672
(B) 負債	391, 139, 627	245, 208, 417	349, 672, 467
未払金	169, 991, 470	8, 997, 404	59, 999, 730
未払収益分配金	196, 707, 418	210, 590, 869	254, 399, 149
未払解約金	4, 239, 358	4, 057, 343	10, 447, 257
未払信託報酬	20, 095, 633	21, 449, 927	24, 696, 372
その他未払費用	105, 748	112, 874	129, 959
(C) 純資産総額(A－B)	19, 958, 797, 250	21, 902, 722, 967	24, 369, 313, 536
元本	19, 670, 741, 870	21, 059, 086, 931	23, 127, 195, 434
次期繰越損益金	288, 055, 380	843, 636, 036	1, 242, 118, 102
(D) 受益権総口数	19, 670, 741, 870口	21, 059, 086, 931口	23, 127, 195, 434口
1万口当たり基準価額(C／D)	10, 146円	10, 401円	10, 537円

(注) 第33期首元本額は18,012,298,376円、第33～35期中追加設定元本額は6,085,333,090円、第33～35期中一部解約元本額は970,436,032円、1口当たり純資産額は、第33期1.0146円、第34期1.0401円、第35期1.0537円です。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○損益の状況

項 目	第33期	第34期	第35期
	2025年3月19日～ 2025年5月19日	2025年5月20日～ 2025年7月18日	2025年7月19日～ 2025年9月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	230,737,163	253,456,535	271,186,390
受取配当金	230,329,154	253,235,204	270,903,668
受取利息	408,009	221,331	282,722
(B) 有価証券売買損益	△ 24,025,978	495,866,022	287,833,817
売買益	8,701,072	497,566,568	290,431,913
売買損	△ 32,727,050	△ 1,700,546	△ 2,598,096
(C) 信託報酬等	△ 20,201,381	△ 21,562,801	△ 24,826,331
(D) 当期損益金 (A + B + C)	186,509,804	727,759,756	534,193,876
(E) 前期繰越損益金	△ 709,332,530	△ 708,452,457	△ 186,327,149
(F) 追加信託差損益金	1,007,585,524	1,034,919,606	1,148,650,524
(配当等相当額)	(3,878,840,570)	(4,218,692,309)	(4,731,179,201)
(売買損益相当額)	(△2,871,255,046)	(△3,183,772,703)	(△3,582,528,677)
(G) 計 (D + E + F)	484,762,798	1,054,226,905	1,496,517,251
(H) 収益分配金	△ 196,707,418	△ 210,590,869	△ 254,399,149
次期繰越損益金 (G + H)	288,055,380	843,636,036	1,242,118,102
追加信託差損益金	1,007,585,524	1,034,919,606	1,148,650,524
(配当等相当額)	(3,878,840,574)	(4,218,692,311)	(4,731,179,203)
(売買損益相当額)	(△2,871,255,050)	(△3,183,772,705)	(△3,582,528,679)
分配準備積立金	616,651,564	643,935,662	636,246,180
繰越損益金	△1,336,181,708	△ 835,219,232	△ 542,778,602

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2025年3月19日～2025年9月18日）は以下の通りです。

項 目	第33期	第34期	第35期
	2025年3月19日～ 2025年5月19日	2025年5月20日～ 2025年7月18日	2025年7月19日～ 2025年9月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	210,535,888円	246,164,063円	259,143,211円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,878,840,574円	4,218,692,311円	4,731,179,203円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	602,823,094円	608,362,468円	631,502,118円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	4,692,199,556円	5,073,218,842円	5,621,824,532円
f. 分配対象収益 (1万口当たり)	2,385円	2,409円	2,430円
g. 分配金	196,707,418円	210,590,869円	254,399,149円
h. 分配金 (1万口当たり)	100円	100円	110円

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○分配金のお知らせ

	第33期	第34期	第35期
1 万口当たり分配金（税込み）	100円	100円	110円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

①「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>

②ファンド名を以下のようにする所要の約款変更を行ないました。
（旧「（年6%目標払出）のむラップ・ファンド（普通型）」⇒新「のむラップ・ファンド（普通型）年6%目標分配金受取型」） <変更適用日：2025年6月18日>

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

○ 1 万口当たりの費用明細

（2025年 6 月18日～2025年 9 月18日）

項 目	第 1 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 19	% 0.188	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 6 ）	（0.056）	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	（13）	（0.126）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	（ 1 ）	（0.006）	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	（ 0 ）	（0.001）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	19	0.189	
作成期間の平均基準価額は、10,378円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

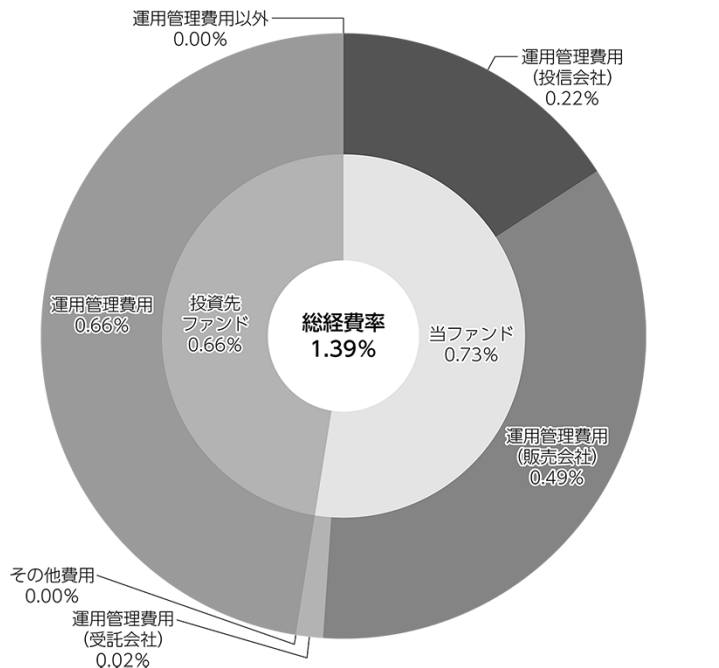
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.39%です。



（単位：%）

総経費率①+②+③	1.39
①当ファンドの費用の比率	0.73
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.66
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注）当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注）投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

（注）投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

○売買及び取引の状況 (2025年 6 月18日～2025年 9 月18日)

投資信託証券

銘柄		第 1 期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュレーティングクラス6	口 20,083	千円 207,909	口 48	千円 510

* 金額は受け渡し代金。
* 金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第 1 期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
野村マネー マザーファンド		千口 97	千円 100	千口 —	千円 —

* 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等 (2025年 6 月18日～2025年 9 月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況 (2025年 6 月18日～2025年 9 月18日)

設定時残高 (元本)	設定元本	解約元本	第 1 期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 50	百万円 —	百万円 —	百万円 50	当初設定時における取得

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

○組入資産の明細 (2025年9月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第1期末		
		口数	評価額	比率
		口	千円	%
ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6		20,035	212,591	92.3
合 計		20,035	212,591	92.3

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘	柄	第1期末	
		口数	評価額
		千口	千円
野村マネー マザーファンド		97	100

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成 (2025年9月18日現在)

項 目	第1期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	212,591	88.3
野村マネー マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	28,119	11.7
投資信託財産総額	240,810	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第 1 期末
	2025年 9 月18日現在
	円
(A) 資産	240, 810, 543
コール・ローン等	28, 118, 656
投資信託受益証券(評価額)	212, 591, 385
野村マネー マザーファンド(評価額)	100, 127
未収利息	375
(B) 負債	10, 496, 134
未払金	8, 998, 128
未払収益分配金	1, 302, 446
未払解約金	2, 034
未払信託報酬	192, 694
その他未払費用	832
(C) 純資産総額(A－B)	230, 314, 409
元本	217, 074, 369
次期繰越損益金	13, 240, 040
(D) 受益権総口数	217, 074, 369口
1万口当たり基準価額(C／D)	10, 610円

(注) 第 1 期首元本額は50,000,000円、第 1 期中追加設定元本額は167,288,475円、第 1 期中一部解約元本額は214,106円、1 口当たり純資産額は、第 1 期1.0610円です。

○損益の状況

項 目	第 1 期
	2025年 6 月18日～ 2025年 9 月18日
	円
(A) 配当等収益	921, 029
受取配当金	912, 362
受取利息	8, 667
(B) 有価証券売買損益	5, 189, 556
売買益	5, 192, 139
売買損	△ 2, 583
(C) 信託報酬等	△ 193, 526
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	5, 917, 059
(E) 追加信託差損益金	8, 625, 427
(配当等相当額)	(968, 972)
(売買損益相当額)	(7, 656, 455)
(F) 計(D＋E)	14, 542, 486
(G) 収益分配金	△ 1, 302, 446
次期繰越損益金(F＋G)	13, 240, 040
追加信託差損益金	8, 625, 427
(配当等相当額)	(969, 002)
(売買損益相当額)	(7, 656, 425)
分配準備積立金	4, 614, 613

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
* 損益の状況の中で(E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2025年 6 月18日～2025年 9 月18日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2025年 6 月18日～ 2025年 9 月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	891, 974円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	5, 025, 085円
c. 信託約款に定める収益調整金	8, 625, 427円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	14, 542, 486円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	669円
g. 分配金	1, 302, 446円
h. 分配金(1万口当たり)	60円

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

○分配金のお知らせ

	第 1 期
1 万口当たり分配金（税込み）	60円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

○ 1 万口当たりの費用明細

（2025年 6 月18日～2025年 9 月18日）

項 目	第 1 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 20	% 0.188	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 6 ）	（0.056）	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	（13）	（0.126）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	（ 1 ）	（0.006）	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	（ 0 ）	（0.001）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	20	0.189	
作成期間の平均基準価額は、10,390円です。			

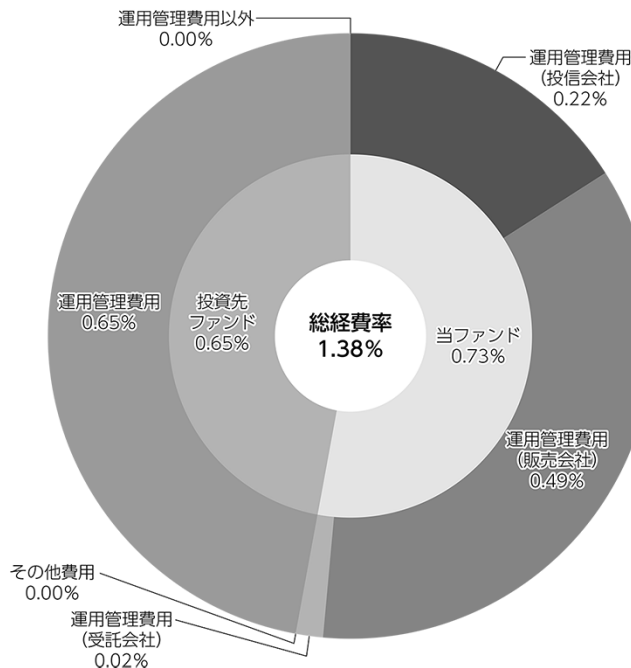
- * 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- * 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- * その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- * 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- * 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.38%です。



(単位: %)

総経費率①+②+③	1.38
①当ファンドの費用の比率	0.73
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.65
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

○売買及び取引の状況 (2025年 6 月18日～2025年 9 月18日)

投資信託証券

銘柄		第 1 期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュレーティングクラス6	口 63,371	千円 661,882	口 —	千円 —

* 金額は受け渡し代金。
* 金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第 1 期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	野村マネー マザーファンド	千口 97	千円 100	千口 —	千円 —

* 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等 (2025年 6 月18日～2025年 9 月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況 (2025年 6 月18日～2025年 9 月18日)

設定時残高 (元本)	設定元本	解約元本	第 1 期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 50	百万円 —	百万円 —	百万円 50	当初設定時における取得

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

○組入資産の明細 (2025年 9 月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第 1 期末		
		口 数	評 価 額	比 率
		口	千円	%
ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6		63, 371	672, 429	94. 6
合 計		63, 371	672, 429	94. 6

* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘	柄	第 1 期末	
		口 数	評 価 額
		千口	千円
野村マネー マザーファンド		97	100

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成 (2025年 9 月18日現在)

項 目	第 1 期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	672, 429	82. 1
野村マネー マザーファンド	100	0. 0
コール・ローン等、その他	146, 498	17. 9
投資信託財産総額	819, 027	100. 0

* 金額の単位未満は切り捨て。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第 1 期末
	2025年 9 月18日現在
	円
(A) 資産	819, 027, 832
コール・ローン等	146, 496, 066
投資信託受益証券(評価額)	672, 429, 681
野村マネー マザーファンド(評価額)	100, 127
未収利息	1, 958
(B) 負債	108, 053, 525
未払金	99, 998, 064
未払収益分配金	7, 376, 953
未払解約金	223, 242
未払信託報酬	453, 266
その他未払費用	2, 000
(C) 純資産総額(A－B)	710, 974, 307
元本	670, 632, 115
次期繰越損益金	40, 342, 192
(D) 受益権総口数	670, 632, 115口
1 万口当たり基準価額(C／D)	10, 602円

(注) 第 1 期首元本額は50,000,000円、第 1 期中追加設定元本額は621,083,477円、第 1 期中一部解約元本額は451,362円、1 口当たり純資産額は、第 1 期1.0602円です。

○損益の状況

項 目	第 1 期
	2025年 6 月18日～ 2025年 9 月18日
	円
(A) 配当等収益	2, 674, 141
受取配当金	2, 648, 530
受取利息	25, 611
(B) 有価証券売買損益	10, 540, 326
売買益	10, 547, 339
売買損	△ 7, 013
(C) 信託報酬等	△ 455, 266
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	12, 759, 201
(E) 追加信託差損益金	34, 959, 944
(配当等相当額)	(4, 570, 374)
(売買損益相当額)	(30, 389, 570)
(F) 計(D＋E)	47, 719, 145
(G) 収益分配金	△ 7, 376, 953
次期繰越損益金(F＋G)	40, 342, 192
追加信託差損益金	34, 959, 944
(配当等相当額)	(4, 570, 481)
(売買損益相当額)	(30, 389, 463)
分配準備積立金	5, 382, 248

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
 * 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 * 損益の状況の中で(E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2025年 6 月18日～2025年 9 月18日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2025年 6 月18日～ 2025年 9 月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	2, 582, 291円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	10, 176, 910円
c. 信託約款に定める収益調整金	34, 959, 944円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	47, 719, 145円
f. 分配対象収益(1 万口当たり)	711円
g. 分配金	7, 376, 953円
h. 分配金(1 万口当たり)	110円

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

○分配金のお知らせ

	第 1 期
1 万口当たり分配金（税込み）	110円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

ノムラ・マネージド・マスター・トラストー
グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6

2024年4月30日決算
(計算期間:2023年5月1日～2024年4月30日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
運 用 方 針	日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)を 主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ること を目的として運用を行なうことを基本とします。
投 資 対 象	日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	野村証券株式会社
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書

2024年4月30日に終了する計測期間
(円)

収益

受取配当金(源泉徴収税控除後)	324,505,598
収益合計	324,505,598

費用

投資顧問報酬	88,821,849
事務管理代行報酬	12,427,339
保管費用	5,367,423
当座借越利息	637,795
取引銀行報酬	2,404,211
受託報酬	3,552,965
法務報酬	52,260
立替費用	1,775,148
専門家報酬	2,811,224
費用合計	117,850,214

純投資損益

投資有価証券売買に係る損益	166,095,405
外国通貨に係る損益	3,300

当期実現純損益

投資有価証券評価差損益	2,516,388,388
-------------	---------------

当期評価差損益

運用の結果による純資産の増減額	2,889,142,477
-----------------	---------------

	1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Decumulating Class 6 Units (in JPY)	10,116	2,413,603	24,415,744,220

組入資産の明細

2024年4月30日現在
(円)

数量	銘柄	評価額	純資産比率(%)
日本			
投資信託受益証券			
5,850,810	NF INTERN BD UNH ETF	6,459,294,240	26.45
2,645,850	NF INTN EQU UNHD ETF	6,347,394,150	26.00
6,408,310	NF JAPAN BOND ET ETF	5,884,751,073	24.10
1,999,910	NF INTN REIT NH ETF	2,656,880,435	10.88
900,980	NEXT FUNDS TOPIX ETF	2,606,535,140	10.68
94,650	NOMURA-NEXT FUND ETF	185,845,275	0.76
		24,140,700,313	98.87
日本計		24,140,700,313	98.87
投資信託受益証券計		24,140,700,313	98.87

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第23期（決算日2025年8月19日）

作成対象期間（2024年8月20日～2025年8月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行ないません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
19期(2021年 8 月19日)	10, 200	△0. 0		60. 1	—	9, 159
20期(2022年 8 月19日)	10, 199	△0. 0		57. 5	—	7, 850
21期(2023年 8 月21日)	10, 196	△0. 0		5. 7	—	6, 733
22期(2024年 8 月19日)	10, 198	0. 0		67. 7	—	3, 413
23期(2025年 8 月19日)	10, 236	0. 4		55. 5	—	4, 918

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

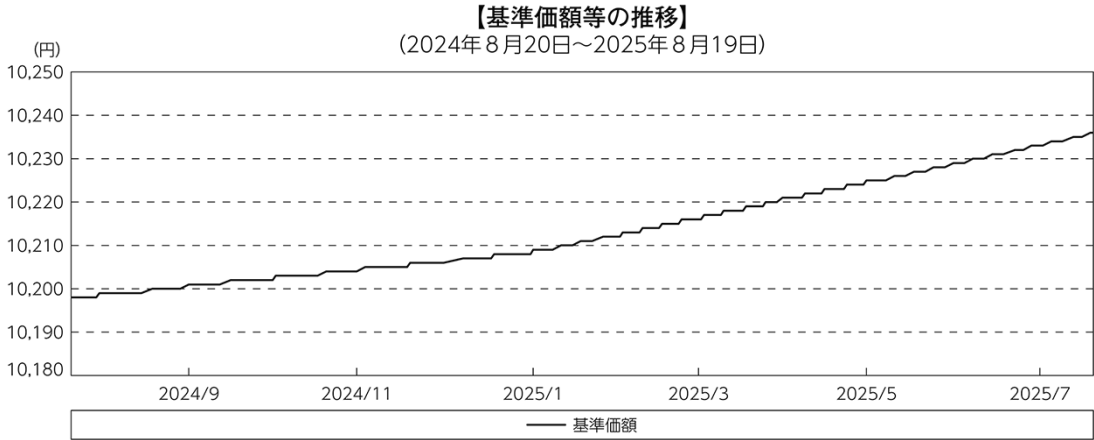
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
		騰 落	率			
(期 首) 2024年 8 月19日	円 10, 198		% —	% 67. 7	% —	
8 月末	10, 199		0. 0	55. 3	—	
9 月末	10, 201		0. 0	55. 2	—	
10 月末	10, 203		0. 0	56. 6	—	
11 月末	10, 204		0. 1	58. 1	—	
12 月末	10, 206		0. 1	55. 2	—	
2025年 1 月末	10, 209		0. 1	55. 2	—	
2 月末	10, 212		0. 1	54. 3	—	
3 月末	10, 216		0. 2	55. 1	—	
4 月末	10, 221		0. 2	55. 9	—	
5 月末	10, 225		0. 3	50. 8	—	
6 月末	10, 229		0. 3	52. 3	—	
7 月末	10, 233		0. 3	55. 1	—	
(期 末) 2025年 8 月19日	10, 236		0. 4	55. 5	—	

* 騰落率は期首比です。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローン等からのインカムゲイン（利子収入）等。

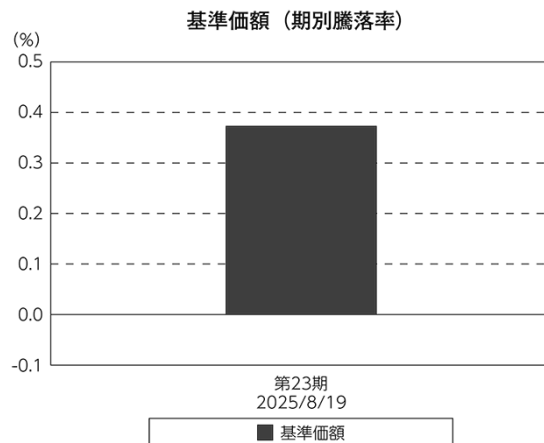
○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 8 月20日～2025年 8 月19日)

該当事項はございません。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2024年 8 月20日～2025年 8 月19日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
	国債証券	503, 240, 000	502, 617, 881
	地方債証券	20, 002	—
	特殊債券	—	(100, 000)
			(130, 000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分です。

○ 利害関係人との取引状況等

(2024年 8 月20日～2025年 8 月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○ 組 入 資 産 の 明 細

(2025年 8 月19日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建) 公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5 年以上	2 年以上	2 年未満
国債証券	千円	千円	%	%	%	%	%
	2, 730, 000	2, 730, 000	55. 5	—	55. 5	—	—
	(2, 730, 000)	(2, 730, 000)	(55. 5)	(—)	(55. 5)	(—)	(—)
合 計	2, 730, 000	2, 730, 000	55. 5	—	55. 5	—	—
	(2, 730, 000)	(2, 730, 000)	(55. 5)	(—)	(55. 5)	(—)	(—)

* () 内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が 1 年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当期末			
		利	率	額面金額	評価額
国債証券			%	千円	千円
国債バスケット（変動利付・利付・国庫短期証券）※		—		2,730,000	2,730,000
合	計			2,730,000	2,730,000

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

*※印は現先で保有している債券です。

○投資信託財産の構成

(2025年8月19日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円 2,730,000	% 55.0
コール・ローン等、その他	2,232,502	45.0
投資信託財産総額	4,962,502	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年8月19日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	4,962,502,241
コール・ローン等	2,143,355,590
公社債(評価額)	2,730,000,000
未収利息	28,651
差入委託証拠金	89,118,000
(B) 負債	43,688,000
未払解約金	43,688,000
(C) 純資産総額(A－B)	4,918,814,241
元本	4,805,560,122
次期繰越損益金	113,254,119
(D) 受益権総口数	4,805,560,122口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,236円

(注) 期首元本額は3,347,617,461円、期中追加設定元本額は10,603,612,682円、期中一部解約元本額は9,145,670,021円、1口当たり純資産額は1.0236円です。

○損益の状況

(2024年8月20日～2025年8月19日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	14,626,071
受取利息	14,626,071
(B) 有価証券売買損益	△ 111,769
売買損	△ 111,769
(C) 当期損益金(A＋B)	14,514,302
(D) 前期繰越損益金	66,272,603
(E) 追加信託差損益金	228,373,318
(F) 解約差損益金	△195,906,104
(G) 計(C＋D＋E＋F)	113,254,119
次期繰越損益金(G)	113,254,119

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村世界業種別投資シリーズ (マネーパール・ファンド)	2,513,338,339
野村アンジェロ・ゴードンRDCファンド (為替ヘッジあり) 2210 (価格機関投資家限定運用型)	1,089,850,210
ノムラ・アパレル・シューズRDCファンド (為替ヘッジあり) 2402 (価格機関投資家限定運用型)	560,410,343
ノムラ・アパレル・シューズRDCアンジェロ・ゴードンRDCファンド (為替ヘッジあり) 2402 (価格機関投資家限定運用型)	228,806,102
野村DC運用戦略ファンド	184,177,059
ノムラ・アジア・シリーズ (マネーパール・ファンド)	87,543,719
野村世界高金利通貨投資	34,318,227
野村DC運用戦略ファンド (マイルド)	7,492,405
ネクストコア	4,259,076
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資 (円コース) 毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資 (資源国通貨コース) 毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資 (アジア通貨コース) 毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資 (円コース) 年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資 (資源国通貨コース) 年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資 (アジア通貨コース) 年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投資 (円コース) 毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投資 (資源国通貨コース) 毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投資 (アジア通貨コース) 毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投資 (円コース) 年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投資 (資源国通貨コース) 年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投資 (アジア通貨コース) 年2回決算型	984,543
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (円コース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (豪ドルコース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (ブラジルレアルコース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (円コース) 年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (豪ドルコース) 年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (ブラジルレアルコース) 年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資 (資源国通貨コース) 毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資 (アジア通貨コース) 毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資 (円コース) 年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資 (資源国通貨コース) 年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資 (アジア通貨コース) 年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド (円コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド (資源国通貨コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド (アジア通貨コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド (円コース) 年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド (資源国通貨コース) 年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド (アジア通貨コース) 年2回決算型	983,672
野村テンブルトン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム (円コース) 毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム (円コース) 年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	983,091
野村アジアハイ・イールド債券投資 (円コース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資 (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資 (アジア通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資 (円コース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資 (通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資 (アジア通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム 毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド (欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド (豪ドルコース)	982,609

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村日本ブランド株投資 (円コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資 (資源国通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資 (アジア通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資 (資源国通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資 (アジア通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投資 (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,608
野村新世界高金利通貨投資	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資 (円コース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資 (豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資 (ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資 (トルコリラコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資 (豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資 (ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資 (ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資 (円コース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (トルコリラコース) 年2回決算型	982,608
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資 (アジア通貨コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム (円コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム (円コース) 年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (トルコリラコース) 毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資 (円コース) 毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資 (資源国通貨コース) 毎月分配型	982,607
野村日本高配当株プレミアム (円コース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム (円コース) 年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム (円コース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム (円コース) 年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投資 (米ドルコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投資 (米ドルコース) 年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム 毎月分配型	981,451
野村エマージング債券プレミアム 年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
グローバル・ストック Bコース	979,528
野村通貨選択日本株投資 (メキシコペソコース) 毎月分配型	626,503
野村豪ドル債オープン・プレミアム 年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投資 (ブラジルレアルコース) 毎月分配型	398,357
野村通貨選択日本株投資 (メキシコペソコース) 年2回決算型	373,897
野村通貨選択日本株投資 (豪ドルコース) 毎月分配型	177,539
野村通貨選択日本株投資 (豪ドルコース) 年2回決算型	132,547
グローバル・ストック Dコース	116,529
野村通貨選択日本株投資 (ブラジルレアルコース) 年2回決算型	100,946
野村米国ハイ・イールド債券投資 (通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投資 (米ドルコース) 毎月分配型	98,261

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース) 毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,261
ウェリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース	98,078
ウェリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース	98,078
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Aコース	98,059
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Bコース	98,059
マイライフ・エール(資産成長型)	98,049
マイライフ・エール(年2%目標払出型)	98,049
マイライフ・エール(年6%目標払出型)	98,049
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011
のむらっぴ・ファンド(普通型) 年3%目標分配金受取型	98,001
のむらっぴ・ファンド(普通型) 年6%目標分配金受取型	98,001
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
野村マッコーリー・プライベート・インフラ・ファンド	97,848
のむらっぴ・ファンド(保守型) 年3%目標分配金受取型	97,781
のむらっぴ・ファンド(積極型) 年3%目標分配金受取型	97,781
のむらっぴ・ファンド(積極型) 年6%目標分配金受取型	97,781
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,809

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村アバンティス米国小型株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809
野村アバンティス米国小型株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809
野村アバンティス新興国株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809
野村アバンティス新興国株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,808
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド(米ドル売り円買い)(野村SMA・EW向け)	9,808
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
ウェリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,806
ウェリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,806
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Aコース	9,803
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Bコース	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり) 毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,797
野村ウェスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797
野村ウェスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797
野村ウェスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797
野村ウェスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミアム	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミアム	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル高配当株プレミアム(米ドルコース) 毎月分配型	9,771
野村グローバル高配当株プレミアム(米ドルコース) 年2回決算型	9,771

〇お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する
 条文を変更する所要の約款変更を行ないました。
 <変更適用日：2025年4月1日>